

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【公開番号】特開2013-223034(P2013-223034A)

【公開日】平成25年10月28日(2013.10.28)

【年通号数】公開・登録公報2013-059

【出願番号】特願2012-92212(P2012-92212)

【国際特許分類】

H 04 W 88/02 (2009.01)

H 04 W 84/12 (2009.01)

H 04 W 48/20 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 6 4 2

H 04 Q 7/00 6 3 0

H 04 Q 7/00 4 1 6

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月19日(2015.3.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通信装置であって、

無線ネットワークのサービスを提供する事業者を示す第1の情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された前記第1の情報を表示部に表示させる制御手段と、
前記表示部に表示された前記第1の情報に基づいて、ユーザに前記通信装置が接続する無線ネットワークを選択させる選択手段と、
を有することを特徴とする通信装置。

【請求項2】

前記取得手段により前記第1の情報が取得されなかった場合、前記制御手段は、前記表示部に無線ネットワークの識別情報を示す第2の情報を表示させることを特徴とする請求項1に記載の通信装置。

【請求項3】

前記取得手段により前記第1の情報が取得された場合、前記制御手段は、前記第2の情報に代えて前記第1の情報を前記表示部に表示させることを特徴とする請求項2に記載の通信装置。

【請求項4】

前記ネットワークに前記事業者の情報を要求する要求手段と、

前記要求手段による前記要求の応答として、前記第1の情報を取得する取得手段とを更に有し、

前記表示制御手段は、前記取得手段により取得した前記第1の情報を前記表示部に表示させることを特徴とする請求項1から3のいずれか1項に記載の通信装置。

【請求項5】

無線ネットワークを検出する検出手段と、

前記検出手段により検出された無線ネットワークに探索要求を送信する送信手段と、

前記探索要求に対する応答として探索応答を受信する受信手段とを有し、前記受信手段により前記探索応答を受信したことに応じて、前記要求手段は前記事業者の情報を要求することを特徴とする請求項4に記載の通信装置。

【請求項6】

前記取得手段により、複数の無線ネットワークの各々に対応する前記第1の情報を取得した場合、前記表示制御手段は、所定の条件に基づいて、取得した前記第1の情報のうち、一部の前記第1の情報を前記表示部に表示させることを特徴とする請求項1から5のいずれか1項に記載の通信装置。

【請求項7】

前記複数の複数のネットワークの事業者のうち、ユーザにアカウントを発行する事業者を選択する選択手段を更に有し、

前記表示制御手段は、前記選択手段により選択された事業者の情報を前記表示部に表示させることを特徴とする請求項6に記載の通信装置。

【請求項8】

前記複数のネットワークの事業者のうち、利用料金の発生しない事業者を選択する選択手段を更に有し、

前記表示制御手段は、前記選択手段により選択された事業者の情報を前記表示部に表示させることを特徴とする請求項6に記載の通信装置。

【請求項9】

前記選択手段により選択された事業者が提供するネットワークの電波状況に応じて、前記表示制御手段は、前記複数のネットワークの事業者の情報を前記表示部に表示させることを特徴とする請求項7または8に記載の通信装置。

【請求項10】

ユーザに公衆無線LAN(ローカルエリアネットワーク)を利用するか否かを指示させる指示手段を更に有し、

前記指示手段を介してユーザから公衆無線LANの利用を指示された場合には、前記表示制御手段は、公衆無線LANを提供する事業者の情報を前記表示部に表示させることを特徴とする請求項1から9のいずれか1項に記載の通信装置。

【請求項11】

事業者が提供する無線ネットワークに接続するためにアカウント情報を記憶する記憶手段と、

前記記憶手段により記憶されたアカウント情報を発行した事業者が提供する無線ネットワークが検出された場合、当該事業者が提供するネットワークに接続する接続手段と、

を更に有することを特徴とする請求項1から10のいずれか1項に記載の通信装置。

【請求項12】

通信装置の制御方法であって、無線ネットワークのサービスを提供する事業者を示す情報を取得する取得工程と、前記取得手段により取得された前記情報を表示部に表示させる表示工程と、前記表示部に表示された前記情報に基づいて、ユーザに前記通信装置が接続する無線ネットワークを選択させる選択工程と、を有することを特徴とする制御方法。

【請求項13】

コンピュータを請求項1乃至11のいずれか1項に記載の通信装置として動作させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明の通信装置は、無線ネットワークのサービスを提供する事業者を示す第1の情報を取得する取得手段と、前記取得手段により取得された前記第1の情報を表示部に表示させる制御手段と、前記表示部に表示された前記第1の情報に基づいて、ユーザに前記通信装置が接続する無線ネットワークを選択させる選択手段と、を有する。